

2021年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <https://saita-hd.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 才田 善之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平山 繁之

TEL 0946 22 3875

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	3,065	16.3	275	29.4	343	23.7	226	24.6
2020年6月期第2四半期	3,663	25.9	390	8.5	449	11.5	300	17.7

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 249百万円 (17.8%) 2020年6月期第2四半期 303百万円 (29.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	359.71	
2020年6月期第2四半期	477.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第2四半期	6,907	3,587	51.9	5,691.11
2020年6月期	7,048	3,370	47.8	5,345.94

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 3,587百万円 2020年6月期 3,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		50.00	50.00
2021年6月期		0.00			
2021年6月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	18.5	380	46.7	400	49.9	230	56.2	364.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期2Q	661,000 株	2020年6月期	661,000 株
期末自己株式数	2021年6月期2Q	30,548 株	2020年6月期	30,548 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期2Q	630,452 株	2020年6月期2Q	630,452 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 四半期建設事業受注の概況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、経済・社会活動が制限され、企業収益の悪化及び個人消費の著しい停滞など厳しい経済環境となりました。日本政府による景気刺激策や海外経済の改善により、景気回復の動きも見られましたが、未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業であります建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しているものの、民間設備投資は景気後退の影響により抑制される傾向となっております。加えて、資材価格や労務費の高止まりによる工事収益率の低下や建設技術者不足は依然として続いており、先行きは予断を許さない状況となっております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は30億6千5百万円（前年同四半期比16.3%減）、営業利益2億7千5百万円（前年同四半期比29.4%減）、経常利益3億4千3百万円（前年同四半期比23.7%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億2千6百万円（前年同四半期比24.6%減）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第2四半期連結累計期間の受注高は21億1千2百万円（前年同四半期比11.7%減）、完成工事高は16億5千8百万円（前年同四半期比21.0%減）、営業利益は1億3千6百万円（前年同四半期比43.3%減）となりました。

(碎石事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は10億6千万円（前年同四半期比13.5%減）、営業利益は2億3千3百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

(酒類事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は1億3千1百万円（前年同四半期比11.9%減）、営業損失は1千4百万円（前年同四半期は営業損失1千3百万円）となりました。

(その他の事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は2億1千5百万円（前年同四半期比13.1%増）、営業利益は2千8百万円（前年同四半期比52.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は39億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億6千2百万円減少いたしました。これは主に現金預金が4億9千8百万円減少いたしました。受取手形・完成工事未収入金等が1億8千6百万円増加したことによるものであります。固定資産は29億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千2百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が9千2百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、69億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は27億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千1百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が4億5千9百万円、未払費用が1億1千万円減少いたしました。未成工事受入金が1億9千7百万円増加したことによるものであります。固定負債は5億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千2百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、33億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5千8百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は35億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千7百万円増加いたしました。これは主に配当金3千1百万円の支払及び親会社株主に帰属する四半期純利益2億2千6百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は51.9%（前連結会計年度末は47.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期決算発表時(2020年8月19日)に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,217,772	1,718,776
受取手形・完成工事未収入金等	1,661,083	1,847,112
未成工事支出金等	225,633	281,784
その他	66,556	60,396
流動資産合計	4,171,045	3,908,070
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	280,815	272,107
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	723,520	827,584
土地	824,293	825,264
リース資産（純額）	2,300	—
その他	16,940	15,280
有形固定資産合計	1,847,870	1,940,237
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
投資その他の資産		
投資有価証券	285,195	314,501
保険積立金	228,792	234,380
繰延税金資産	66,043	18,380
退職給付に係る資産	94,102	108,528
その他	399,969	428,406
貸倒引当金	△60,141	△60,141
投資その他の資産合計	1,013,962	1,044,057
固定資産合計	2,877,162	2,999,624
資産合計	7,048,208	6,907,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	890,036	430,153
短期借入金	1,605,474	1,613,905
リース債務	2,574	—
未払費用	196,425	86,230
未払法人税等	111,314	50,291
未成工事受入金	147,863	345,475
工事損失引当金	12,300	3,100
賞与引当金	9,052	9,533
その他	146,215	201,562
流動負債合計	3,121,257	2,740,251
固定負債		
長期借入金	348,539	369,195
繰延税金負債	4,802	7,162
退職給付に係る負債	157,464	155,133
役員退職慰労引当金	41,949	44,143
その他	3,835	3,835
固定負債合計	556,590	579,469
負債合計	3,677,847	3,319,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	1,905,745	2,100,998
自己株式	△35,833	△35,833
株主資本合計	3,407,420	3,602,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,394	△15,513
為替換算調整勘定	△15,665	812
その他の包括利益累計額合計	△37,059	△14,700
純資産合計	3,370,360	3,587,972
負債純資産合計	7,048,208	6,907,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高		
完成工事高	2,098,084	1,658,095
兼業事業売上高	1,565,733	1,407,808
売上高合計	3,663,818	3,065,904
売上原価		
完成工事原価	1,682,393	1,388,903
兼業事業売上原価	1,151,577	993,990
売上原価合計	2,833,971	2,382,894
売上総利益		
完成工事総利益	415,691	269,192
兼業事業総利益	414,155	413,817
売上総利益合計	829,847	683,009
販売費及び一般管理費	439,320	407,260
営業利益	390,526	275,748
営業外収益		
受取利息	233	96
受取配当金	1,455	1,487
固定資産賃貸料	24,247	16,492
為替差益	4,772	—
持分法による投資利益	38,116	54,073
受取保険金	—	7,432
受取精算金	—	13,664
その他	5,653	5,389
営業外収益合計	74,478	98,635
営業外費用		
支払利息	9,443	7,971
為替差損	—	18,269
支払保証料	—	1,772
その他	5,724	3,280
営業外費用合計	15,168	31,292
経常利益	449,837	343,091
特別利益		
固定資産売却益	5,796	—
特別利益合計	5,796	—
特別損失		
減損損失	968	1,837
特別損失合計	968	1,837
税金等調整前四半期純利益	454,665	341,253
法人税、住民税及び事業税	108,845	65,515
法人税等調整額	44,995	48,960
法人税等合計	153,840	114,475
四半期純利益	300,825	226,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,825	226,777

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	300,825	226,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,881	6,502
為替換算調整勘定	△4,127	16,477
持分法適用会社に対する持分相当額	815	△621
その他の包括利益合計	2,569	22,359
四半期包括利益	303,394	249,137
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303,394	249,137
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	454,665	341,253
減価償却費	146,096	141,357
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,796	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	475	481
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△7,000	△9,200
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,905	△16,470
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,862	2,194
受取利息及び受取配当金	△1,688	△1,583
支払利息	9,443	7,971
為替差損益 (△は益)	△4,772	18,269
持分法による投資損益 (△は益)	△38,116	△54,073
固定資産売却損益 (△は益)	△5,796	—
受取保険金	—	△7,432
減損損失	968	1,837
売上債権の増減額 (△は増加)	△131,892	△188,338
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△201	△70,982
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△13,980	11,406
仕入債務の増減額 (△は減少)	△190,735	△459,596
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	213,179	197,612
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△49,489	△12,784
その他の資産の増減額 (△は増加)	△18,180	10,501
その他の負債の増減額 (△は減少)	△169,213	△82,739
その他	1,500	1,500
小計	210,232	△168,816
利息及び配当金の受取額	3,029	3,104
利息の支払額	△9,424	△26,168
法人税等の支払額	△226,226	△104,939
法人税等の還付額	—	7,577
保険金の受取額	—	7,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22,387	△281,809
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△125,000	△125,000
定期預金の払戻による収入	125,000	125,000
貸付けによる支出	△6,800	△1,000
貸付金の回収による収入	1,014	933
有形固定資産の取得による支出	△259,346	△206,249
有形固定資産の売却による収入	6,095	200
保険積立金の積立による支出	△5,392	△5,384
その他	△3,596	△665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268,024	△212,166
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△81,392	△2,376
長期借入れによる収入	130,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△98,821	△116,796
リース債務の返済による支出	△2,918	△2,382
配当金の支払額	△31,272	△31,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,404	△3,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	687	△2,013
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△374,128	△498,995
現金及び現金同等物の期首残高	1,975,391	1,886,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,601,263	1,387,560

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年7月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,098,084	1,225,606	149,194	3,472,885	190,932	3,663,818	-	3,663,818
セグメント間の内部 売上高又は振替高	600	97,876	580	99,057	34,662	133,719	△133,719	-
計	2,098,684	1,323,482	149,775	3,571,942	225,595	3,797,538	△133,719	3,663,818
セグメント利益又は 損失(△)	240,148	255,374	△13,349	482,173	18,865	501,038	△110,511	390,526

(注) (1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額110,511千円には、セグメント間取引消去935千円、各報告セグメントに配分していない全社費用111,447千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年7月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,658,095	1,060,454	131,472	2,850,023	215,881	3,065,904	-	3,065,904
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,250	77,649	583	84,482	20,954	105,437	△105,437	-
計	1,664,345	1,138,103	132,055	2,934,505	236,835	3,171,341	△105,437	3,065,904
セグメント利益又は 損失(△)	136,109	233,047	△14,032	355,124	28,711	383,835	△108,087	275,748

(注) (1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額108,087千円には、セグメント間取引消去927千円、各報告セグメントに配分していない全社費用109,014千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「酒類事業」セグメントにおいて、投資その他の資産その他の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては612千円であります。

「その他」セグメントにおいて、機械、運搬具及び工具器具備品の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては1,224千円であります。

3. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受 注 高	
	千円	%
2021年6月期第2四半期累計期間	1,986,488	△11.7
2020年6月期第2四半期累計期間	2,248,958	△21.5

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 2. パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			2021年6月期 第2四半期累計期間		2020年6月期 第2四半期累計期間		比較増減 千円	増減率 %
			千円	%	千円	%		
建設事業	土 木	官公庁	1,829,330	92.1	1,733,382	77.1	95,947	5.5
		民 間	70,445	3.5	222,746	9.9	△152,301	△68.4
		計	1,899,775	95.6	1,956,128	87.0	△56,353	△2.9
	建 設	官公庁	60,980	3.1	187,777	8.3	△126,797	△67.5
		民 間	25,733	1.3	105,052	4.7	△79,319	△75.5
		計	86,713	4.4	292,829	13.0	△206,116	△70.4
	合 計	官公庁	1,890,310	95.2	1,921,159	85.4	△30,849	△1.6
		民 間	96,178	4.8	327,799	14.6	△231,620	△70.7
		計	1,986,488	100.0	2,248,958	100.0	△262,470	△11.7

- (注) パーセント表示は、構成比率であります。